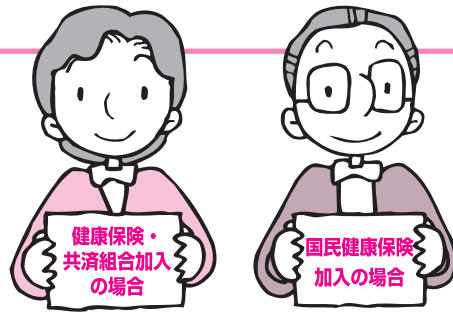


40歳～64歳の方(第2号被保険者)の保険料

●保険料の納付方法

40歳～64歳で医療保険に加入している方は、医療保険の保険料に介護保険の保険料を合わせて一括で納めていただきます。

●保険料の額



健康保険・共済組合加入の場合

- 保険料は給料に応じて異なります。
- 保険料の半分は事業主が負担します。
- 会社員の配偶者などの被扶養者の分は、加入している医療保険の被保険者が皆で負担するので、新たに保険料を納める必要はありません。

国民健康保険加入の場合

- 保険料は所得や被保険者の人数に応じて異なります。
- 国庫負担があります。
- 世帯主が世帯員の保険料も負担します。

大阪市国民健康保険では、第2号被保険者が年度途中で第1号被保険者となるときは、第1号被保険者になる前月までの介護分保険料を6月から翌年3月までの10期で納めることになります。

保険料の納め忘れがある場合(第1号被保険者)

普通徴収の場合、介護保険料はお送りした納付書の納期限が過ぎますと、金融機関・ゆうちょ銀行・郵便局・コンビニエンスストア等での取り扱いができなくなる場合があります。その際は、お住まいの区の区役所介護保険担当へご連絡ください。新たな納付書をお送りします。

督促状

保険料を納め忘れている方に1か月ごとに納付書つきの督促状を送付しています。

催告書

督促状を送付しても納付がない場合は、3か月ごとに納付書つきの催告書を送付しています。

納付の督促

電話や訪問により、滞納保険料の納付の督促を行うことがあります。



ご注意

- 保険料の納付が遅れると、保険料とは別に延滞金がかかることがあります。
- また、納付資力がありながら滞納が続くと、財産の差押え等を行う場合があります。
- なお、介護保険料は、納期限から2年を過ぎると納付できなくなり、給付制限を受けることもあります。

納め忘れもなく、便利で確実な口座振替でぜひお納めください。

(口座振替のお手続きは、「口座振替依頼書」によるお申込み、または、パソコン・スマートフォンからの「Web口座振替受付サービス」でのお申込みが可能です。)